

新型コロナウイルス感染対策のために

弘前大学医学部医学科の皆さんへ

現在、新型コロナウイルス感染が拡大し、重篤な問題となっています。医療崩壊をきたす感染のオーバーシュートは、何としても避けなければなりません。そのため、皆さんの理解と協力が不可欠です。

1. 新年度授業開始は2週間遅らせて、**医学科専門科目は4月20日（月）、全学（教養科目等）は4月23日（木）**です。2週間は、体調管理の期間となりますので、毎日健康状態を確認し、健康チェック表に記入してください。4～5月中は、遠隔授業が行われる予定です（詳細は、後日連絡）。
2. 人と会う場合には、**「3つの条件が重なる場」を避けてください。**
3つの条件：換気の悪い密閉空間、手の届く近距離での会話や発声、多人数が密集
3. 臨床実習（医学科は5・6年次、保健学科は主に3・4年次）は、通常通り行います。臨床実習生の感染（不顕性感染を含む）により、医療施設（附属病院等）内の患者さんに感染が及ぶことは決してあってはなりません。**低学年の学生さんは、臨床実習生と接触することを避けてください。**
濃厚接触とは、(a) 感染患者と約2メートル以内で長時間（目安として3分以上）過ごした場合、(b) 個人防護具を着用せず感染患者の分泌物や排泄物と直接接触した場合です。
4. 附属病院での対応は、「感染経路不明の患者が多数発生している地域に行った場合には、帰省した翌日より14日間の就業制限とし、自宅待機の上、1日2回（朝・晩）検温を行い、健康状態を確認する。」となっています。**医学科の皆さんにも、これと同様の対応が求められています。**
感染経路不明の患者が多数発生している地域 = 現時点では関東圏、中京圏、近畿圏を指す。
5. **当面は、すべての課外活動が禁止となります。**また、その間は、不要不急の用事は、避けてください。
6. 北海道東北新潟11医学部長の勧告で、北医体は全競技とも中止となる予定です。また、現時点では確定ではありませんが、東医体にも影響が出る可能性があります。
7. 課外活動への新入生勧誘は、各団体ができるだけ平等に行えるような方策をとる予定です。一部の団体が先走るようなことは避けてください。

以上は、あくまで現時点での状況に基づくものです。今後の状況次第では変化する可能性がありますので、今後の通達に従って臨機応変に対応してください。

令和2年4月1日

弘前大学医学部長 廣田和美
医学科学務委員長 鬼島 宏